せんだい 美名実

法人会の理念　法人会は税のオピニオンリーダーとして　企業の発展を支援し　地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する　経営者の団体である



お花見　どこへ　でかけよう？

撮影　㈱大武写真館　小関克郎

目次

２０２６新春講演会報告……2
第十四回定時総会開催案内……2
各支部・部会総会開催案内……2
税に関するお知らせ……3
新しい風「サッカーワールドカップ」…3
令和七年度新入会員一覧……3
公益に関わる記事……4～5
げんきの宅配便　岩沼支部
　株式会社ケーワイ物流商事
　代表取締役　赤堀　清貴　……6
美名実の和　仙台太白支部
　株式会社創一路
　代表取締役　吉　良次　……6
美名実の和　仙台太白支部
　キャプスロック株式会社
　代表取締役　山田　英規　……7
美名実活動フォトレポート……7～10
第十八回
　税の絵はがきコンクール入賞作品…9
編集後記　広報委員　森　義洋……10

２０２６新春講演会開催される

「激動時代！どうなる日本経済の展望」



会長挨拶

公益社団法人仙台南法人会二〇二六年新春講演会が、去る一月十七日(土)午後三時三十分より仙台市青葉区の「パレスへいあん」に於いて、開催されました。当日は小雨の中、来賓並びに会員の方々多数参加頂きました。

新春講演会の開会にあたり、大友浩幸会長より挨拶の後、今年は証券アナリスト・経済アナリストの「森永康平氏」をお招きし、「激動時代！どうなる日本経済の展望」と題し、講演をいただきました。

当日は、証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして日本の中小型株式や新興国経済のリサーチ業務に従事した経験や、業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立ち上げや法人設立の経験について、現代の家庭における経済についてのお話を実経験を交えてお話をしていただきました。


森永康平氏講演

引き続いて賀詞交歓会が開催され、ビッフェ形式の会食となりました。来賓紹介ののち菅原裕典(一社)宮城県法人会連合会長からご祝辞をいただき、大同生命保険(株)仙台支社井手啓典支社長の乾杯のご発声の後、開宴となりました。法人会ならではの異業種間での交歓会が行われ、会員同士同じ時間を共有し合いながら楽しく過ごすことができ、盛会裡に終了致しました。


新春賀詞交歓会


井手支社長乾杯のご発声


県連菅原会長のご挨拶

令和八年度 第十四回 定時社員総会案内

日時　六月十日(水) 午後三時～
会場　岩沼市：竹駒神社参集殿

各支部・各部会総会開催案内

仙台太白支部
日時　四月十六日(木) 午後五時～
会場　太白区：太白区中央市民センター

名取支部
日時　四月二十七日(月) 午後五時～
会場　名取市：名取市文化会館

岩沼支部
日時　四月二十一日(火) 午後五時～
会場　岩沼市：福住

亘理支部
日時　四月二十三日(木) 午後五時～
会場　亘理町：悠里館視聴覚室

青年部会
日時　四月二十二日(水) 午後五時～
会場　名取市：世界のごちそう酒場
らふいんぐ

女性部会
日時　四月二十四日(金) 午前十一時～
会場　名取市：名取市文化会館

税に関するお知らせ

国家公務員「税務職員採用試験」（高校卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

○受験資格

1　令和八年四月一日において高校又は中等教育学校を卒業後三年を経過していない者及び令和九年三月までに高校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

2　人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

○受験申込受付期間

令和八年六月十二日（金）から六月二十四日（水）まで

○第一次試験日

令和八年九月六日（日）

○受験申込方法

インターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報ＮＡＶＩ

https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html

○試験に関する問合せ先

仙台国税局人事第二課試験研修係

０２２（２６３）１１１１

内線３２３６

人事院東北事務局

０２２（２２１）２０２２

新しい風　サッカーワールドカップ

ワールドカップ２０２６は二〇二六年六月十一日から七月十九日まで、約三十九日間にわたって開催されます。決勝戦は、ニュージャージー州イーストラザフォードのメットライフ・スタジアム（MetLifeStadium）で行われます。開催ホスト国はアメリカ、カナダ、メキシコの三か国。十六都市・十六スタジアムが舞台となります。これにより、北米文化と多様性が濃く反映された大会になるでしょう。試合数と試合構成は、伝統的な六十四試合から拡大し、一〇四試合が予定されています。グループステージ、ノックアウトステージともに試合数が拡充され、より多くの国が本大会に参加できるようになるのが特徴です。具体的には：「十二グループ×四チーム制」「各グループ上位二チームと成績上位の八チーム（三位）もノックアウト進出」「決勝トーナメントは三十二チームで戦う方式」これにより、従来よりも「小国が熱戦を演じるチャンス」が増える設計になっています。

日本代表の道筋と戦略的考察は、アジア地区予選では、日本代表が先行して出場権を獲得したという報道があります。そのため、日本は本大会での戦略設計を余裕を持って準備できる状況であります。ただし、四十八チーム体制の下では、グループ内競争が激化するため、初戦の勝利が非常に重要な意味を持つようになります。

また、日本代表が高い守備力と組織力が強みであり、対戦相手の戦力差を技術と戦術で補う傾向があります。今大会では、以下の要素が鍵となります：「グループステージでの初戦の重要性」「三位通過枠を狙うための得失点管理」「相手の強豪国との一発対策（セットプレー・カウンター）」「連戦を見据えたローテーションと交代戦略」これが日本がグループ突破するためには、守備を崩さずに効果的な得点を取る戦術が不可欠でしょう。本大会で活躍が注目される日本代表の顔ぶれは、欧州で実績を積む世代です。森保一監督のもと、守備的な四―二―三―一を基本としつつ、試合状況に応じて四―三―三に変化する柔軟性を備えています。

今回の大会はより多くの国に夢と希望を与える四十八チーム制への拡大、そして巨大化するイベントの新たな開催モデルを示す三か国共催。北米という巨大な商業マーケットを舞台にしたこの祭典は、二十一世紀の国際的なスポーツイベントのあり方を示す、壮大な社会実験とも言えます。

広報委員会がインターネットで「サッカーワールドカップ」を検索、その中から文章をまとめました。



令和七年度　新入会員一覧

仙台太白支部

名美屋㈱（建築リフォーム工事業）　大友麻名美
アキ電工㈱（建設業）　伊藤　陽
（一社）ｆａｃｉｌ（児童福祉事業）　工藤　純子
㈱吉田電機（自動車電装業）　相原　努
㈱ｓｉｍａ冷工（空調設備）　小島　明久
国際経営㈱（ギフト商品卸売業）　井上　謙一
（同）五水工業（建設業）　五十嵐力弥
キャプスロック㈱（建設業）　山田　英規
㈱かんぽ生命保険仙台支店（保険業）　高橋　正彦
㈱医光ケア（介護運営）　若林　正人
㈱ＪＩＮＫＡ（コンサルティング業）　村越　佳
㈲青葉商会（自動車部品販売）　千葉　哲子
㈱蕎麦さとやま（飲食業）　荒川　哲
㈱創一路（建設業）　吉　良次
あかま建装（同）（防水工事業）　赤間　正紀
㈱大誠（とび工事業）　中安　誠

名取支部

㈱サン・テクニカ（建設業）　川村　一吏
（同）忍会計（会計事務所）　五十嵐　忍
㈱エフエムなとり（放送業）　佐藤　義晴
㈱アイプランナー（保険代理業）　宮武　聡
㈱リフレイン（看板、広告材料の販売制作）　小野　大輔
㈱玄道建設（建設業）　外道　昭孝

岩沼支部

㈱不動産コンシェルジュ（不動産業）　三国谷将信
セブンイレブン岩沼桜２丁目（小売業）　清野　浩介
㈱ＤＲＥＡＭ　ＰＡＳＳＩＯＮ（フィットネスジム）　菅野　明美
岩沼土地開発不動産㈱（不動産業）　岡田　貴士
ネクスト仙台㈱（イベント設営）　延澤　博幸

亘理支部

茶山林泉㈱（造園土木）　寺嶋　琢也

令和八年二月二十日現在

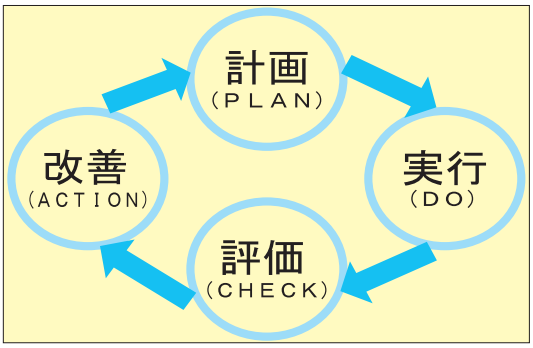
令和時代　自発的に動く PDCAサイクル

中小企業診断士
渡辺　進也

PDCAサイクルとは

「ＰＤＣＡサイクル」とは、Ｐｌａｎ（計画）、Ｄｏ（実行）、Ｃｈｅｃｋ（評価）、Ａｃｔｉｏｎ（改善）の４つのステップを繰り返すことを言います。

目標に基づき行動ができることとチェックができることで、業務改善や効率化が図れる手法として定着しています。



昭和と令和の違い

昭和時代のＰＤＣＡサイクルは、不足や失敗を厳しく指摘し、正すことが美徳とされてきました。

しかし、変化が速く、多様性が重んじられる令和時代、その手法だけでは社員の心は離れ、組織の動きは鈍くなってしまうこともあります。

今の時代において、かつての「管理と叱責」によるＰＤＣＡは、もはや通用しづらくなっています。

大切なことは、社員の皆さんが「言われたからやる」のではなく、「自ら動きたくなる」温かな積極姿勢を抱くＰＤＣＡサイクルを作ることです。

今回は、組織が自発的に動き出すためのＰＤＣＡの進め方についてご紹介いたします。

P（計画）を「自分ごと」とするために

計画を立てても、社員がどこか他人事で「絵に描いた餅」になってしまうこともあります。

このようになってしまう場合、理由は二つあります。

一つは、目標の立て方が一方的なトップダウンだけで行われる場合です。

もう一つは、計画を立てるうえで、現場の方の納得感や合意が得られていない場合です。

特に、外部に任せきりにした主体性のない計画や、具体性のない曖昧な言葉が並ぶ計画は、現場の心を動かしません。

社員が主体的に動く計画にするためには、まず、「意義」と「明るい未来」を示すことが不可欠です。

この計画を実行することで、誰が喜び、社会にどう貢献できるのか。

そして、それを成し遂げた時、社員自身にどんな成長や報酬アップといった喜びが待っているのか。

これらが明確になってはじめて、人は動きたくなるものです。

また、計画の策定プロセスそのものも大切です。

トップがすべてを決めて降ろすのではなく、経営陣が戦略（方向性）をしっかりと示した上で、具体的な中身は現場から吸い上げる「ボトムアップ」の形が理想的です。

現場の意見を調整し、信頼して任せるプロセスとすることで、社員の中に「自分たちが決めたことだから、やるしかない」という当事者意識が芽生えます。

D（実行）するモチベーションを維持するために

実行（Ｄｏ）の段階でカギとなるのは、社員の「動機付け」と「心理的安全性」を確保することです。

人は、単に給与や労働条件が整っているだけでは、真のやる気は湧き上がりません。

達成感や承認、そして仕事を通じた自己成長といった「動機付け要因」が満たされることで、仕事への満足度が高まります。

また、挑戦を促すには、職場が「否定されない」、「責められない」場所である必要があります。

間違いがあってもまずは受け止め、発言や行動に感謝を示す文化が行動を生みます。

さらに、上司からの「ありがとう」「あなたならできる」といった肯定的な言葉は、想像以上に大きな力を発揮します。

例えば、「さすがだね」

という言葉は、信頼と期待、そして承認がセットになった、令和時代に非常にパワフルな響きを持つ言葉です。

こうした温かな声掛けが、実行し続けるエネルギーになります。

C（評価）認められていると感じてもらうために

評価（Ｃｈｅｃｋ）の場面である「反省会」において、昭和的な厳しい叱責や問い詰めは、社員を萎縮させ、「怒られないように動く」という消極的な姿勢を生んでしまいます。

令和時代におけるチェックは、「できたこと」に焦点を当てるポジティブフィードバックが基本です。承認やねぎらいを惜しみなく伝えることが社員のモチベーションにつながります。

一方、褒めすぎると社員が調子に乗ってしまうので、時には厳しい叱る行為も重要だ、という意見もあります。

令和時代には、「叱る」という行為は、萎縮とモチベーションの低下を引き起こしてしまうことや、信頼関係の悪化につながりかねません。叱るよりも、冷静に事実ベースで確認をしながら、自発的に気づいてもらうよう建設的なフィードバックによって、社員自ら解決策を導き出す力を養うことが重要です。

また、フィードバックは「即時性」が命です。行動の記憶が鮮明なうちに、メールや短い対話ですぐに評価を伝えることで、社員は「上司がしっかり見てくれている」という安心感と信頼を持つことができます。

A（改善）で成長の実感を感じてもらう

最後の改善（Ａｃｔｉｏｎ）は、単なる修正作業ではありません。これまでの努力を「次への改良点」と捉え、成長を実感してもらう大切なステップです。

もし目標に届かなかったとしても、それを責めるのではなく、ロジカルに分析しましょう。なぜそうなったのかを深掘りする「真因遡及」を行い、その原因を反転させたものを「前向きな課題」として設定します。

また、ＰＤＣＡはできるだけ短期間（短サイクル）で回すことが有効です。

１ヵ月に一度のチェックよりも、３日に一度、あるいは週に一度の頻度で振り返ることで、やるべきことが明瞭になり、小さな成功体験を積み重ねやすくなります。

さらに、頑張った成果や改善の取り組みに対しては、時には「式をとる（表彰や慰労会など）」ことや、「感謝を形にする（贈り物や手紙）」ことも有効な手段です。改まった場で正式に感謝を伝えることで、社員は自分の仕事の価値を再認識し、深い喜びを感じることができます。

経営会議や日々の対話が、社員の皆様にとって「自分の成長を確かめられる、明るい場」になれば、組織はおのずと力強く動き出します。

ＰＤＣＡサイクルの利用シーン

経営会議は、ＰＤＣＡサイクルの「評価（Ｃｈｅｃｋ）」と「改善（Ａｃｔｉｏｎ）」を実践する代表的な場です。

主な役割は、現状の確認、目標と照らして何が良くて、何が良くないか、次に何をすべきかを報告・検討、宣言をすることです。

さらに経営における意思決定を行うため、役員間の合意形成を図ることで意思決定の透明性を高めます。

会議で、時間内で決議するためには入念な準備が必要です。以下のポイントで進めると、生産性が高い経営会議が実行できます。

まず目的を明確にすることで、情報共有、意思決定、次回までの行動整理、課題の共有と解決策の議論などゴールが定まります。

何のための集まりなのか、何をゴールにするのかが明確になります。参加者の意識や資料準備がスムーズになります。

次に、開始時間を決め、タイムスケジュールと持ち時間も決めておきます。参加者には、意思決定者や実行者がいることで、ＰＤＣＡサイクルが実行されやすくなります。

さらに、司会進行役の役割も重要です。事前に資料配布を行い、質問事項などをあらかじめ考えてもらうことや、リマインダーを送り、参加者が忘れずに定刻通りスタートできるような配慮も必要です。こうした配慮が、会議のリズムや雰囲気を作り、時間通りに濃い会議が実現できます。

最後に、会議では、多忙なメンバーが集まります。集まった参加者が、次回までに「何を行動するか」を明確にすることで、ＰＤＣＡサイクルが、より機能していきます。

げんきの宅配便（第九十便）

これまでの自分

岩沼支部

株式会社ケーワイ物流商事
代表取締役　赤堀清貴



仙台南法人会の皆様におかれましては、大変お世話になっております。

㈱ケーワイ物流商事 代表取締役の赤堀清貴と申します。弊社は、平成二十八年七月二十八日に第一種貨物利用運送事業会社としてトラック一台を所有し一人で設立致しました。

利用運送とは、荷主様より依頼を受けました貨物を他運送会社への手配をする内容です。トラックに関しましては、メーカー様より依頼を受けた商品をスーパー、コンビニ、催事場などへの設置業務をしております。初年度は中々仕事も順調になく運送以外の仕事で経験も無いのですが設備関係の仕事もしてました。二年目に入る頃に銀行様からの融資の話も頂きトラックの増車と従業員の増員も出来ました。苦労もありですが営業ナンバーも取得いたしましてやっと本業に力を入れる事が出来る様になりました。業務の方も東北六県から関東・関西への配送と拡大し様々な依頼をこなすようになり仕事も増えなんとか軌道に乗った感じがします。四年目には従業員も増えメーカー荷主様も増え順調に前へと進めています。今期で十年目になりますが、車両十一台、従業員八人と別事業も立ち上げましたのでまだまだこれからですが頑張らなくてはなりません。でもここまで頑張れたのも、少年時代からサッカーをここ数年前までしてましてチーム、対戦相手など人との出会い繋がりがあったからだと思います。テレビでの釣りバカ日誌の話は本当にあると思いました。趣味から繋がる人間関係も凄い大事ですね。現在ゴルフをしていますが本当に仕事、プライベートにお世話になって充実しています。人との出会い一人一人を大切にしなくてはいけないとつくづく思います。まだまだこれからも頑張って行かなくてはなりません。人生はマラソンである！って言葉を学生時代に言われた時があります。慌てて早く走るよりもゆっくりとマイペースで止まらず走り続ける事が大事だと思います。今後とも法人会の皆様にはご指導ご鞭撻をお願いし会員皆様方の会社の発展とご健勝をお祈り申し上げます。



自社トラック



自社事務所



仙台太白支部
株式会社創一路
代表取締役
吉　良次

法人会の皆様、初めまして。株式会社創一路 代表取締役の吉 良次（よしりょうじ）です。

弊社は、関西出身の兄弟二人で令和七年六月に仙台市太白区三神峯に創業しました。アスファルト舗装・外構工事の施工から管理まで対応可能。段取りと施工スピードを強みに、品質は落とさず価格面でもご納得いただける提案を心がけています。予算が合えば東北一円ほか多方面も対応します。

今後も地域の皆様のお役に立てるよう努力を重ねて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

この度はこのようなご挨拶の機会を頂きありがとうございました。

美名実 活動 Photo レポート

税務研修会

決算法人説明会

日付　二月十七日(火)
　第一部　午前十時～正午
　第二部　午後二時～午後四時
会場　仙台市「太白区中央市民センター大会議室」
参加者数　午前　十六名、午後　十八名



市内三会合同研修会

組織をけん引する若手リーダーのためのステップアップ研修

日付　三月十二日(木)　午後一時三十分～
会場　仙台市青葉区「東京エレクトロンホール宮城６０１会議室」
参加者数　二十名



名取支部

インターンシップ情報交換会

日付　二月四日(水)　午後一時三十分～
会場　名取市「名取市商工会会議室」
参加者数　十一名



亘理支部

山元町行財政研修会

日付　二月六日(金)　午後五時十五分～
会場　山元町「田園　山元店」
参加者数　二十名





お元気 美名実 こんに



仙台太白支部
キャプスロック株式会社
代表取締役
山田　英規

法人会の皆様、はじめまして。
このたびは、このようなご挨拶の機会をいただき、誠にありがとうございます。
弊社、キャプスロック株式会社は、仙台市を拠点に建設業を中心として地域の暮らしを支え、地域のまちづくりやコミュニティづくりに貢献している会社です。
令和二年の設立以来、都市計画やＩＴ事業を中心に取り組んでまいりましたが、現在は建設事業を主力とし、型枠工事や外構工事など地域に身近な仕事にも力を入れております。小規模な現場から中・大規模工事まで、一つひとつ丁寧に対応し、地域の皆様に信頼いただける仕事を心がけております。
また、業務の効率化や情報共有の充実を図るため、ＤＸの推進にも取り組み、より良い施工体制づくりと働きやすい環境づくりを進めています。
これからも地域に根ざした企業として、信頼される仕事を積み重ねながら、地域社会の発展に貢献して参ります。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

青年部会

租税教室

日付　一月十五日(木)午前九時四十分～

会場　仙台市立鹿野小学校

一限目　講師　長嶋秀一副部会長

二限目　講師　関村実事務局長





女性部会

「第十八回　税に関する絵はがきコンクール」入賞作品決定！

女性部会では租税教育推進の一環として「第十八回税に関する絵はがきコンクール」を開催致しました。管内五十三校の小学六年生を対象として、今年は二十二校より六二六枚の応募がありました。結果、仙台市立長町小学校西城穂花様の作品が「東北六県法人会連合会優秀賞」「仙台南法人会会長賞(最優秀賞)」に、亘理町立逢隈小学校安齋六花様の作品が「仙台南税務署長賞(優秀賞)」に選ばれ、それぞれ表彰式が行われました。また、二月十六日(月)～二月二十七日(金)までアズテッククミュージアムの確定申告会場にて「第十八回税に関する絵はがきコンクール」の全応募作品が展示されました。沢山の皆様が確定申告会場にいらっしゃり、小学生の絵はがきをゆっくりとご覧になっていただきました。



仙台市立長町小学校の受賞者



女性部会長賞



税務署長賞

県女連「食品ロス問題」研修会

日付　二月五日(木)午後一時三十分～

会場　仙台市青葉区

「ＴＫＰガーデンシティ仙台」

講師　㈱ｏｆｆｉｃｅ３．１１代表取締役

ジャーナリスト　井出　留美氏

参加者数　六名





「第十八回 税に関する絵はがきコンクール」優秀作品

女性部会では、租税教育推進活動の一環として、毎年「税に関する絵はがきコンクール」を開催しています。今年も当管内五十三校の小学生の皆さんを対象にご応募をお願い致しました。その中から二十二校、六二六枚の力作が集まりました。ありがとうございました。

◆仙台南税務署長賞（優秀賞）



亘理町立逢隈小学校
安齋　六花 さん

◆東北六県法人会連合会　優秀賞
◆（公社）仙台南法人会会長賞（最優秀賞）



仙台市立長町小学校
西城　穂花 さん

◆（一社）宮城県法人会連合会　特別賞
◆（公社）仙台南法人会女性部会部会長賞（優秀賞）



名取市立下増田小学校
長沼　琴芭 さん

◆仙台南税務関係団体協議会会長賞（優秀賞）



仙台市立西中田小学校
高橋　百合菜 さん

◆（公社）仙台南法人会女性部会賞（佳作）



仙台市立長町小学校
佐藤　未彩 さん



名取市立増田西小学校
野地　駿介 さん



仙台市立長町小学校
篠崎　優花 さん



岩沼市立岩沼南小学校
山口　かこ さん



名取市立増田西小学校
和泉　亜依 さん



亘理町立亘理小学校
小山　実桜 さん

元気のでる新年会

日付　二月十七日(火)　午前十一時三十分～
会場　仙台市青葉区「ＪＡＬシティ仙台」
参加者数　十二名





２０２６年セミナー予定

◎新人社員研修講座
月日　四月十日(金)
会場　東京エレクトロンホール宮城
６０１大会議室

◎総務担当者の基礎知識
月日　六月十一日(木)
会場　東京エレクトロンホール宮城
６０２大会議室

◎エクセル基礎
月日　六月二十六日(金)
会場　ＪＣ２１教育センター

◎よくわかる経理の実務
手ほどき講座(初級)
月日　七月十日(金)
会場　東京エレクトロンホール宮城
６０１大会議室

◎エクセル応用
月日　七月二十二日(水)
会場　ＪＣ２１教育センター

◎ドローン入門編
月日　九月
会場　未定

◎基礎から分かる決算書の授業
月日　十一月十一日(水)
会場　未定

◎今必要な値入・利益管理・
資金繰り管理研修会
月日　十二月十日(木)
会場　未定

◎最新令和九年度労働法改正後の
対応とその実務
月日　令和九年三月十一日(木)
会場　未定

※詳細は事務局へお問合せ下さい。

はじめまして



このたび、令和八年二月一日より佐藤智恵子さんが仙台南法人会事務局職員に採用されました。
皆様、よろしくお願い致します。

仙台南法人会では広報誌「せんだい美名実」の設置場所の提供を求めています。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

広告募集中

当法人会では広報誌「せんだい美名実」など発送時に同封するチラシ折込広告を募集しております。お気軽にお問い合わせ下さい。(但し、広告内容によってはご要望に添えないことがあります。)
規格はＡ４版。一枚につき二十二円(税込)

編集後記

新緑が目に鮮やかな季節となり、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
当法人会は地域社会の一員としてその維持・発展に貢献できるよう、環境美化などのボランティア活動や地域振興のための政策提言など、多様な社会貢献活動を支援しております。変化の激しい時代において、税に関する情報は企業の経営に不可欠です。税に関する情報をいち早く提供し、税の研修や租税教育を通じて、皆様の知識向上にも努めてまいります。
連携した活動は、地域社会の発展に大きく寄与し、各企業の成長にも繋がるものと確信しております。今一度、当法人会の活動にご理解とご協力を賜り、ともに未来を創造していく所存です。
皆様の事業の更なる発展と、健康を心よりお祈り申し上げます。

(広報委員　森　義洋)

せんだい美名実
第338号
発行所　公益社団法人　仙台南法人会
〒982-0014
仙台市太白区大野田二丁目一番四八号
レジデンス王ノ壇二〇二号
☎〇二二―二四六―三六一四
FAX〇二二―二四六―四五二〇
E-mail：info@minamiho.com
発行人　会長　大友浩幸
編集　広報委員会